

あっ!

使いやすくなった

「透視度計」「採水器」が一つに。
鈴研が考えた新しい透視度計。



透視度測定が
ワンタッチ!

水を移し替える
手間が不要!

採水もらくらく、
ピンポイント。

採水機能付
透視度計

透視度測定、採水をもっとラクに!

Aqua catcher II
アクアキャッチャーII

今まで、大変に感じていた“透視度測定”と“採水”が一台で簡単に行う事ができます。

鈴研の透視度計は らくらくワンタッチで“使いやすく”へ

鈴研の簡単“透視度計”3つの特長

①透視度測定がワンタッチ!

従来の透視度計は、本体下部のピンチコックを開いて排水するのが一般的であるため、透視度計が長い場合は排水作業が煩雑でした。鈴研のアクアキャッチャーⅡなら、覗きながら底部を地面に接触させるだけで水が少しずつ排水されるので、ワンタッチで透視度測定が可能です。



②水を移し替える手間が不要!

採水をした後、上部のハンドポンプを外せばすぐに透視度計として使う事ができます。今まで行っていた柄杓などで、採水した水を透視度計へ移し替える手間や、手が濡れたり汚れたりなどがなくなります。



③採水もらくらく、ピンポイント。

地面より低い場所の採水をする際に、膝をついたり地面に腹ばいになったりせずに楽な姿勢で採水できます。また、柄杓では採水できなかった、水層の上部、中部、下部等の水をピンポイントで採水することができます。



鈴研の簡単“透視度計”



※写真はアクアキャッチャーⅡ 100cm

■セット内容

60cm

ジョイント式透視度計部分×2本
ハンドポンプ×1
先端キャップ(文字板付き)×1
先端キャップ(文字板なし)×1

100cm

ジョイント式透視度計部分×3本
ハンドポンプ×1
先端キャップ(文字板付き)×1
先端キャップ(文字板なし)×1

■交換用パーツ



▲アクアキャッチャーⅡ用
先端キャップ(文字板付き)
先端キャップ(文字板なし)

透視度計の使い方

手順 01 組み立てる

ジョイント部を回しねじ込み、アクアキャッチャーⅡを組み立てます。



手順 02 採水する

アクアキャッチャーⅡの先端部を採水ポイントへ入れ、採水します。



手順 03 水を吸い上げる

ハンドポンプで水を吸い上げます。



手順 04 測定する

上から覗き込み、十字板が見えるようになるまで排水します。



排水方法

アクアキャッチャーⅡの先端部を地面に押し当てると排水します。このため、文字板を覗きこんだまま排水が可能です。排水がラクなのも鈴研の透視度計の特長です。

